

JAL 面接対策☆「圧迫面接」にどう対処する??

<https://ameblo.jp/n-vicvv/entry-12053677952.html>

2015 年 07 月 23 日(木)

テーマ: JAL 日本航空

こんにちは😊

本日 ANA 客室乗務員の書類選考結果が発表されましたね🎉

良い結果が届きましたでしょうか？

VIC 生は **書類提出報告** で結果をお知らせ下さいね🙏

⇒<http://b-vic.com/student/houkoku.html>

さて、**JAL の一次選考** が目前に迫ってきていますが、

VIC 大阪校ではグループディスカッション対策だけでなく、**グループ面接対策**にも熱が入っています

!!!!



授業では「**圧迫面接**」にどう対処するかも練習していました。

皆さんは面接中にこのようなことを聞かれたら、皆さんはどう答えますか??

「あなたは JAL ではなく ANA に向いていると思うのですが、どうですか？」

「それなら他業界でも良いのではないですか？」

「客室乗務員ではなく地上職ではダメなのですか？」

「え…どうしたらいいの!!!?」と動揺してしまうかもしれませんが、

落ち着いて、堂々と自分の意見を伝えるようにしましょう。

変に長々と論破しようとする、面接官にも焦りが伝わってしまいます??

そして何よりも**圧迫面接を未然に防ぐ**ため、

次の**3つの点に注意する**よう講師の渡辺先生は念を押していました!!!!!!

❶曖昧な表現、抽象的な答え方をしない

例:「私はこれまで〇〇において誰にも負けない努力をしてきました」

⇒『誰にも負けない』とのことですが、それは物差しで測ったのか(もちろん測れませんが)、誰と比べたのかという**根拠**がありますか？

これは日本語独特の曖昧表現・比喻で、多くの受験生が面接で用いることに加えて**根拠のないこの言葉は、説得力がないだけでなく圧迫面接を誘発します**!!

❷分からないときは正直に伝える、聞きなおす

例: 面接官「何か自己研鑽に励んでいることはありますか？」

⇒「自己研鑽」の意味がよく分からない時、きちんと聞き返しましょう!!

❸質問に対して的確に答える

例:「あなたは CA よりもグランドスタッフの方が向いていませんか？」

⇒「私はこれまでの〜〜という経験から CA として働きたいと思っております」のように、ポイントのあっていない回答をすると、そこから更に圧迫面接が続いてしまいます??

いかがですか？どれも非常に大切なポイントです!!!!

皆さんもこれらをしっかりと押さえて、様々なパターンの面接練習を積んでいって下さいね

